



令和6年度版

利用ガイド

—体験からその先へ—



独立行政法人国立青少年教育振興機構



国立中央青少年交流の家

National Chuo Youth Friendship Center

目次

1. はじめに (P.1)

2. 利用申込(P.2～4)

1. 利用条件	2
2. 利用の受付	2
3. 休館日	3
4. 宿泊定員	4
5. 申込の手順	4

3. 利用時の流れ(P.5)

1. 到着時の流れ	5
2. 退所時の流れ	5
3. お支払い方法	5

4. 料金・費用(P.6～9)

1. 宿泊利用での施設使用料	6
2. 日帰り利用での施設使用料	6
3. 食事の価格	7
4. 研修指導料	8
5. 活動等で必要な教材等	9
6. その他の施設使用料	9

5. 利用にあたって(P.10～11)

1. 持ち物について	10
2. 標準生活時間	10
3. つどい	10
4. 代表者連絡会	10
5. シーツ等について	11
6. 情報交換・懇親会（飲酒）について	11
7. その他	11

6. レストラン・浴場棟(P.12～14)

1. レストラン	12・13
2. 浴場棟・シャワー棟	14

7. 生活上のお願い(P.15～18)

1. ゴミの処理について	15
2. 冷暖房について	15
3. 宿泊棟について	16・17
4. 宿泊棟・研修施設の清掃について	18

8. 健康・安全(P.16～17)

1. 健康管理・ケガ病気への対応	19
2. 近隣の主な医療機関	20
3. 近隣の主な公共機関	20

9. 活動プログラム(P.21～22)

10. 貸出物品(P.23)

11. 施設の概要(P.24～30)

1. 施設案内図	24
2. 宿泊棟	25
3. 研修館「富士」	26・27
4. 研修施設	28
5. 宿泊可能な施設を併用した研修施設	28
6. スポーツ施設	29
7. 野外活動施設	30
8. その他の施設	30

12. よくあるご質問(P.31～32)

(巻末)ご利用前のチェックリスト

キャッチコピー

— 体験からその先へ 富士のさと 中央 —

自身で考え、行動し、探究的な学びを経て、新しい社会を創造する担い手を育成するため、
体験だけにとどまらず、自身で進化・発展・探究していけるよう学びを支援していきます。

1. はじめに

1. 独立行政法人国立青少年教育振興機構としての側面 ～7Cs 理念～

国立中央青少年交流の家は、文部科学省所管の独立行政法人国立青少年教育振興機構（平成18年4月発足）が運営する青少年教育施設の一つです。

私たちの使命 — Mission

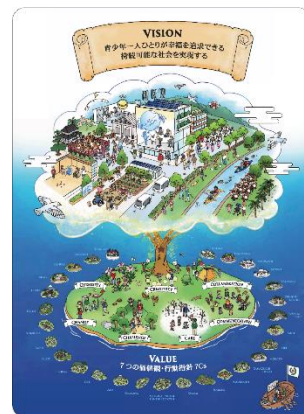
青少年教育の振興、健全な青少年の育成

私たちが目指すもの — Vision

青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現する

私たちの価値観、行動指針 — Value

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. Curiosity | 私たちは、何事にも好奇心を持ち、 |
| 2. Change | 枠にとらわれずに変化し、 |
| 3. Challenge | 失敗を恐れずにチャレンジします。 |
| 4. Care | 私たちは、すべての人たちを思いやり、 |
| 5. Communication | 多様性を重んじ、対話と共感を大切にします。 |
| 6. Collaboration | 私たちは、多様な人々や組織と協働し、 |
| 7. Creativity | 青少年のさらなる体験の場を創造していきます。 |



☆詳しくはホームページをご覧ください。

独立行政法人国立青少年教育振興機構「機構について」 <https://www.niye.go.jp/about/>

2. 国立中央青少年交流の家のあらまし

設立の経緯 — 世界平和と日本文化の発展を願って—

「国立中央青少年交流の家」（当時は「国立中央青年の家」。以下、交流の家）は、皇太子殿下（現上皇陛下）御成婚記念事業の一つとして、1959年（昭和34年）に開設された我が国最初の国立青少年教育施設を前身としています。

3. 交流の家について

■ 教育目標（教育理念） — 「体験活動を通じた青少年の自立」

様々な体験活動の機会を提供し、青少年一人ひとりの成長・発達を促し、その自律と社会性の涵養を目指します。

■ 運営方針

国立青少年教育施設としての役割と、国立中央青年の家として創設された伝統を踏まえ、時代の要請に応じた新たな教育事業を創出して、その成果を広く発信します。

また、私たちは、交流の家を利用されるすべての団体が、「利用してよかった」と思える「満足」を提供することを目指します。

■ 行動指針

私たちは、一人ひとりが教育施設としての役割を自覚しつつ、

- (1) 相手の立場に立って「親切」に「誠意」を持って対応します。
- (2) 「安全」な施設・設備、教育環境を整えます。
- (3) 魅力的で「感動」のあるプログラムの提供を目指します。また、自己研鑽に努め、互いに学び合うことを通して、より質の高い教育活動の展開に努めます。

■ 所章



当施設を象徴する「富士山・家・若人」をイメージしてデザインされたものです。

2. 利用申込

1. 利用条件

(1) 利用できる団体

- ①学校、青少年及び青少年教育団体 ②スポーツ団体 ③家族 ④企業・官公庁等
※成人又は青年の引率責任者を含む2名以上の団体・グループであること。

(2) 利用の条件

- ①具体的な研修計画を立てること ②交流の家の「標準生活時間」やルールを守ること

(3) 禁止事項

- ①特定の政党を支持し、又はこれに反対するための政治教育、その他の政治的活動
②特定の宗教を支持し、又はこれに反対するための宗教教育、その他の宗教的活動
③専ら営利を目的とする活動

2. 利用の受付

利用形態	受付期間	受付方法
宿泊	今年度の利用は随時～利用開始日の14日前の15時まで 10名未満の団体・家族・グループは、利用開始日の1か月前から受け付けます。	Web申込
日帰り	申込：利用日の1か月前～前日の17時まで 利用可能時間：9時～21時	Web申込

※来年度の利用は今年度の7月中旬から受け付けを開始し、9月中旬ごろまで受け付ける予定です。それ以降の受付は12月1日からを予定しています。

※利用料金については、P. 6をご参照ください。

※日帰りの利用について、なるべく多くの団体が利用できるように受け付けを調整しています。詳細はホームページでご確認ください。

- 【令和6年度の変更点】・施設使用料が改定されました（P. 6）。
・請求書発行のタイミングが変わりました（P. 5）。
・利用申込はWebでの申込みをお願いしています。

3. 休館日

利用申込

2024 **4** April

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2024 **5** May

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2024 **6** June

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2024 **7** July

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2024 **8** August

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2024 **9** September

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2024 **10** October

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2024 **11** November

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024 **12** December

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025 **1** January

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025 **2** February

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2025 **3** March

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

電話対応含め利用できない日(メールは対応可)

電話・メール対応は可能だが利用できない日

※都合により休館日が変更となる可能性があります。

春～秋時間 (令和6年4月1日～令和6年11月6日、令和7年3月6日～3月31日)
冬時間 (令和6年11月7日～令和7年3月5日)

4. 宿泊定員

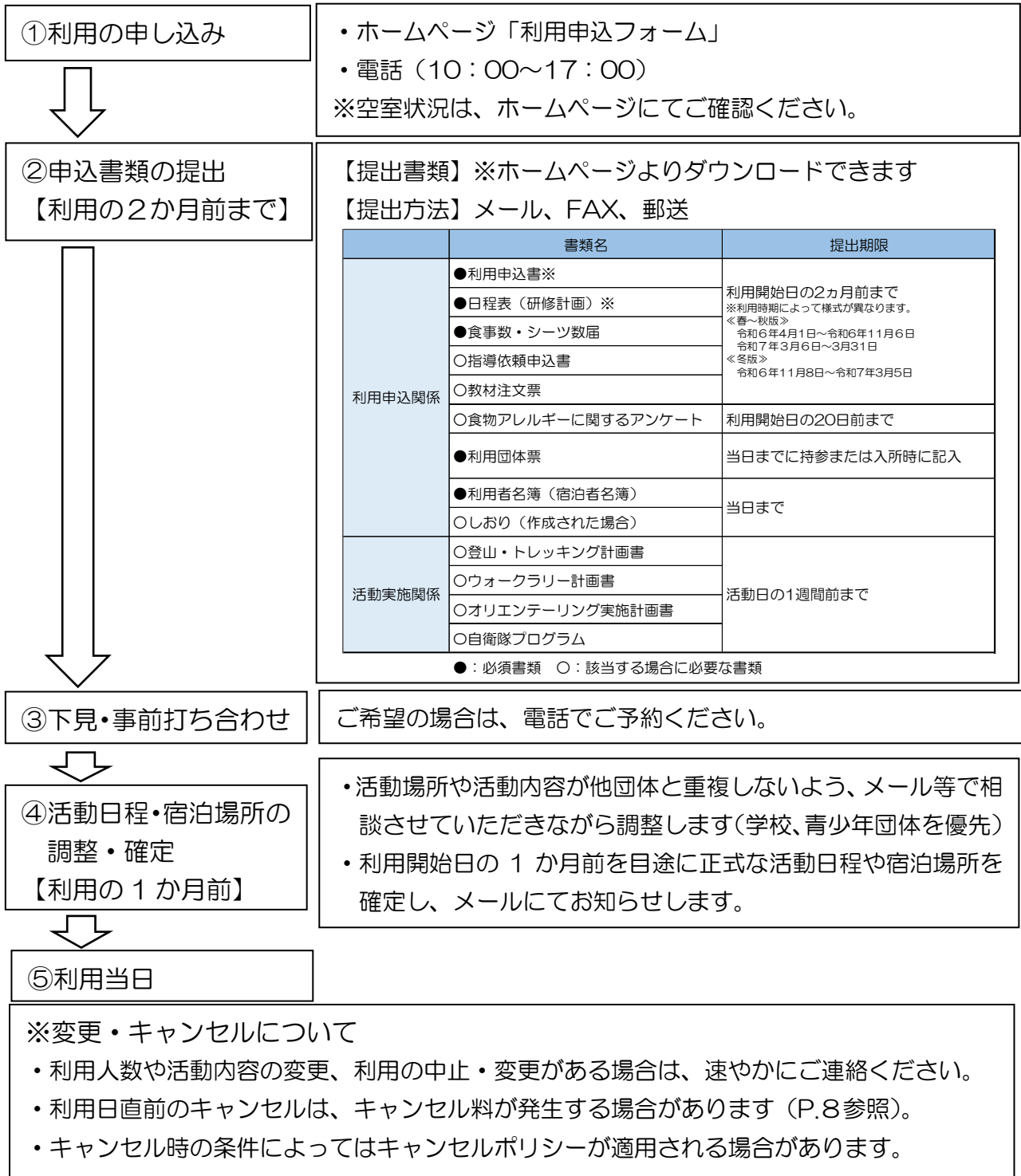
本館 : 448名

キャンプ場 : 80名

※常設テントは、全部で3張あります。1張あたりの最大定員は8名です。

※持ち込み用テントスペースの1か所の大きさは、最大5.5m四方です。

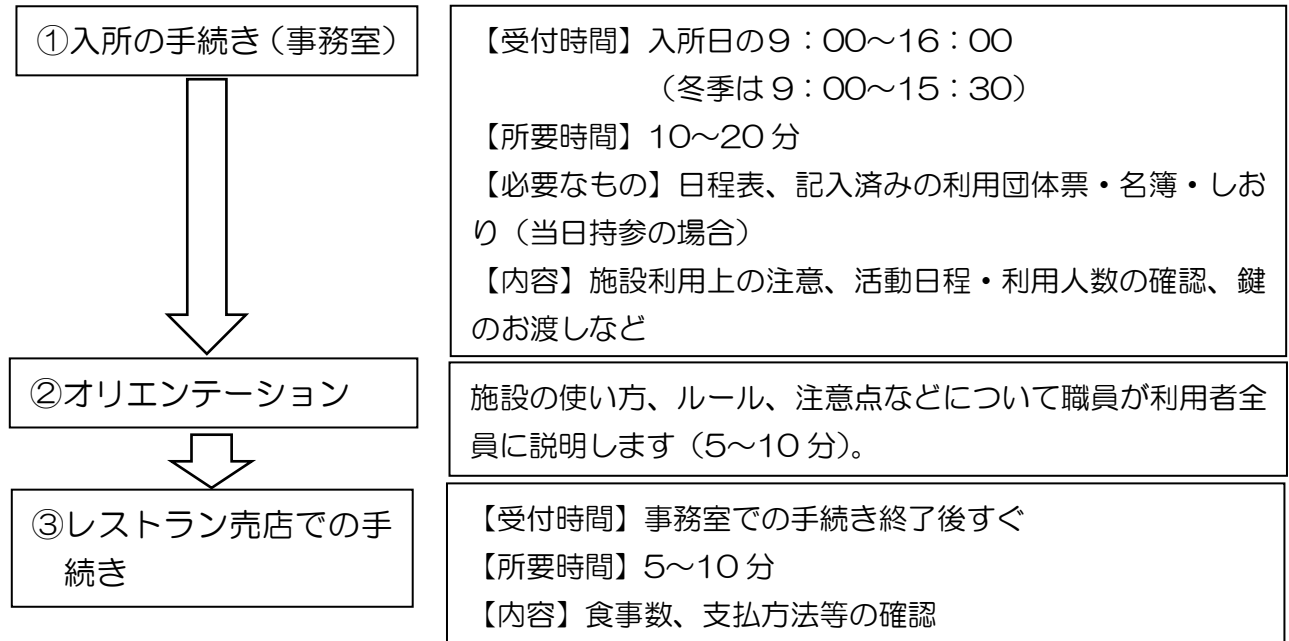
5. 申込の手順



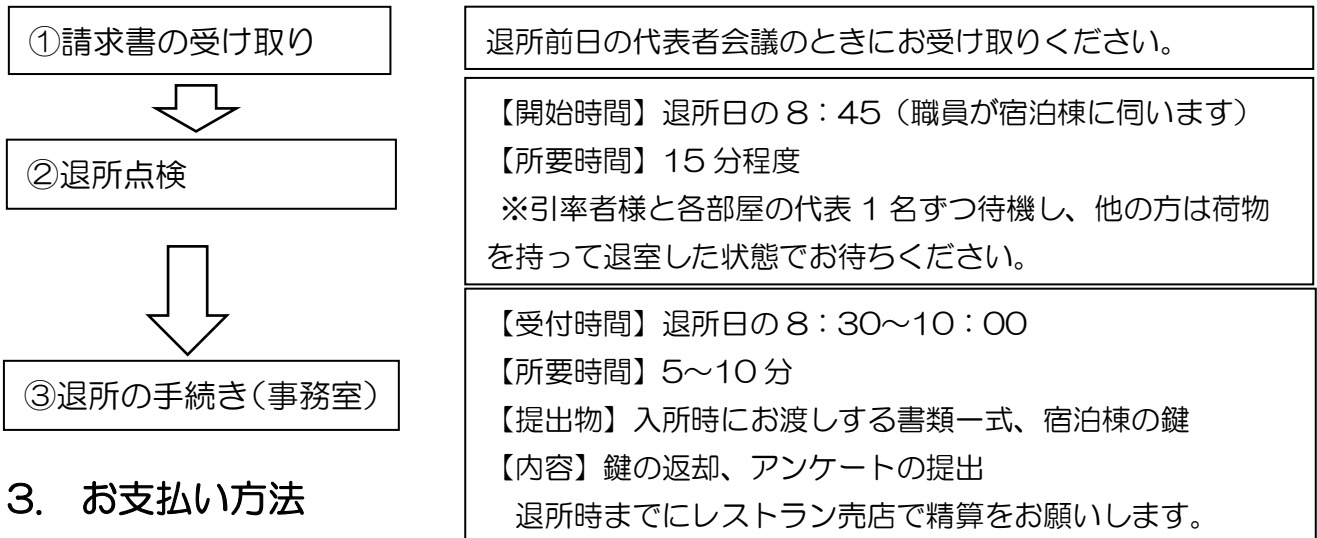
3. 利用時の流れ

利用時の流れ

1. 到着時の流れ



2. 退所時の流れ



3. お支払い方法

請求書は利用最終日の前日、代表者会議のときにお渡しします。

区分	請求書発行場所	支払い場所	
		当日支払い	後日支払い
施設使用料	交流の家事務室	現金払い (レストラン売店)	①コンビニ払い (30日以内。請求金額に手数料140円が加算) ②銀行振込 (30日以内。別途振込手数料が必要)
シーツ等洗濯料			
講師指導料			
講師等宿泊室使用料・個室使用料			
食事代、材料代、注文物品等	レストラン売店		銀行振込(10日以内。別途振込手数料が必要)

※請求書は分割して発行することができます。

4. 料金・費用

※本ガイド掲載の料金・費用は、今後物価の変動等によっては改定する場合があります。

1. 宿泊利用での施設使用料

(1) 宿泊棟での宿泊

対象	料金
幼児（年少以上）	300円／泊
子供（小学生～高校生）	600円／泊
大学・短大等の学生	1,200円／泊
大人	2,500円／泊

※年少未満は無料。

※一部条件により減免が適用されます。

(2) テントでの宿泊

対象	料金
幼児（年少以上）	300円／泊
子供（小学生～高校生）	300円／泊
大学・短大等の学生	600円／泊
大人	1,200円／泊

※年少未満は無料。

※貸し出しテントをご利用になる場合、**500円／張・回**がかかります。

(3) その他

- ・「幼児」「子供」の区分については、幼稚園・保育園や学校等の在籍を問わず、当年度4月2日～翌年度4月1日の間に当該学年相当の年齢に到達する方までが対象となります。
- ・「大学・短大等の学生」の区分については、相当する学校に在籍する方が対象となります。

2. 日帰り利用での施設使用料

（令和6年7月1日から）

施設名	料金
テニスコート	1,000円／1面・3時間以内
体育館	1,000円／1面・3時間以内
柔道場	500円／3時間以内
剣道場	500円／3時間以内
軽スポーツ場	1,000円／3時間以内
講堂	1,000円／3時間以内

※施設の概要については、P. 29の「6.スポーツ施設」をご参照ください。
※宿泊で左記の施設を使用する場合には、施設使用料はかかりません。

3. 食事の価格

(1) レストラン食

対象	朝食	昼食	夕食	合計
4歳以上	370円	530円	600円	1,500円
特別メニュー	470円	510円	660円	1,640円
小学生	580円	700円	820円	2,100円
中学生以上	610円	720円	870円	2,200円

※4歳未満は無料。特別メニューは幼児等で、通常メニュー以外の対応をする場合の料金です（要事前相談）。

(2) 野外炊事

記号	メニュー	金額	記号	メニュー	金額
炊飯A	カレーライス	680円	炊飯H	焼きそば	580円
炊飯B	豚汁・炊き込みご飯	680円	炊飯I	カートンドッグ（牛乳パック・アルミホイル持参）	530円
炊飯C	ほうとう	730円	炊飯J	ピザ作り（4枚から）	530円/枚
炊飯D	バーベキュー（米飯）	860円	炊飯K	スモア体験（1セット10人前/竹串持参）	1,350円
炊飯E	バーベキュー（焼きそば）	860円	炊飯L	朝食用 米飯セット	550円
炊飯F	SPバーベキュー（米飯）	1,560円	炊飯M	朝食用パンセット（薪不要）	550円
炊飯G	SPバーベキュー（焼きそば）	1,560円			

※仕入れの都合により、一部内容が変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

※お申込みはご利用日の2ヶ月前から承ります。追加・変更は実施日1週間前の15:00までをお願いします。

1セット4人前以上での注文をお願いします。

（土日祝日ははさむ場合など、追加・変更ができない可能性がございますので、予めご了承ください。）

(3) 弁当

10食以上からご注文いただけます。

またお弁当の受け渡しは朝 8 時以降となります。それ以前の受け渡しには別途発送料金 3,000 円がかかります。

ハンバーグ弁当、フライ弁当、幕の内弁当等のほか、富士山トレッキング等所外活動に適したおむすび弁当がございます。詳細は、ホームページをご確認ください。

(4) 食堂利用キャンセルの取扱いについて

食堂（レストラン）をご利用予定の際、注文数の追加、変更やキャンセル料金の発生等に関して、次の点にご留意願います。

<各食事注文数の変更の受付期限>

食事の種類	変更内容	受付期限
レストラン食	新規の注文	利用開始日の5日前の15時まで
	注文数の追加・削減	利用開始日の前日の15時まで
野外炊事	新規の注文	実施日の7日前の15時まで
	注文数の追加・削減	
弁当	新規の注文	受取日の3日前の15時まで
	注文数の追加・削減	受取日の2日前の正午まで

<キャンセル料金>

食事の種類	利用開始1週間前までの 注文のキャンセル	利用開始1週間前を経過して からの注文のキャンセル	利用開始前の 注文食数の減少
レストラン食	なし	注文食数分の30%	1週間前を経過してから 20食以上減少した場合 減少食数分の30%
	例：4月8日（金）からの注文をキャンセルする場合 ⇒4月1日（金）15:00からキャンセル料が発生（注文食数分の30%）		
野外炊事	なし	注文食数分の100%	1週間前の15時以降 注文食数分の100%
	例：4月8日（金）からの注文をキャンセルする場合 ⇒4月1日（金）15:00からキャンセル料が発生（注文食数分の100%）		
弁当	なし	注文食数分の100%	2日前の正午以降 注文食数分の100%
	例：4月8日（金）からの注文をキャンセルする場合 ⇒4月6日（水）12:00からキャンセル料が発生（注文食数分の100%）		

料金
費用

4. 研修指導料

研修指導料（地域の指導者の協力による「特定研修活動実施経費（実費分）」）

活動内容	講師指導料	その他の経費等（材料代等）
木工体験 （フォトスタンドづくり）	9,000円/1回の指導につき （指導員は受講者60人に1人）	300円/1人につき
富士山麓トレッキング	22,000円/登山ガイド1人1回につき （ガイドは基本的に1クラスに1人）	
富士登山（1泊2日）	52,000円/登山ガイド1人1回につき （ガイドは基本的に1クラスに1人）	登山ガイドの食費と宿泊費が別途必要
富士山講話	9,000円/1回の指導につき	

※詳細は、「活動プログラムガイド」をご参照ください。

5. 活動等で必要な教材等

品目	金額	備考
薪（野外炊事兼用）	550円/1束	キャンプファイヤーセット注文 ①11,670円（200名以上） [角材14本(7段組)・薪9束・灯油2L]
角材	480円/1本	②9,610円（概ね100～200名） [角材12本(6段組)・薪7束・灯油2L] ③7,550円（100名以下） [角材10本(5段組)・薪5束・灯油2L]
燭台用ろうそく（30号）	250円/1本	25.1cm（燃焼時間：約11時間30分）
手持ち用ろうそく（1.5号）	15円/1本	10.0cm（燃焼時間：約1時間）
灯油	時価	ストーブ用
軽スポーツグラウンド照明代	400円/1時間	専用コインを「ほっとルーム」で購入
焼き板材料代	300円/1人分	
水出し用茶葉（麦茶）	100円/1タンク分	1タンク20L入（タンクはレストランで貸出）
プロジェクト使用料	200円/1回	常設・貸出問わず使用する場合は料金 ※7月1日～
ゴミ処分料	300円/1袋	ゴミ袋は事務室で受渡し・請求書発行後、レストランで支払い。詳しくはP.15「7.生活上のお願い」をご覧ください。 ※7月1日～
ジェットヒーター使用料	2,000円/1回	体育館で熱中症及び防寒対策で使用する場合の料金 ※7月1日～
スポットクーラー使用料		

6. その他の施設使用料

下記の施設をご利用いただく場合、施設使用料とは別に下記料金がかかります。

施設名	料金	宿泊定員	備考
あかまつ棟 つつじ棟（A側）	950円/1泊	1名	・全部屋Wi-Fi、ユニットバス、エアコン（冷・暖房の切り替え可能）完備です。
貸し出し（常設）テント	500円/張り・1泊	5名	・数量には限りがございますので、あらかじめご相談ください。 ※7月1日～
講師棟宿泊室	<青少年団体> 1,220円/1泊 <一般団体> 1,630円/1泊	1～2名	・使用に際して、交流の家での使用基準がございますので、あらかじめご相談ください。 ・アメニティとしてボディソープ、シャンプー、バスタオル、フェイスタオル、使い捨て歯ブラシ、スリッパのご用意がございます。

5. 利用にあたって

1. 持ち物について（●：必要 ○：計画内容により必要な物）

（1）生活上に必要なもの

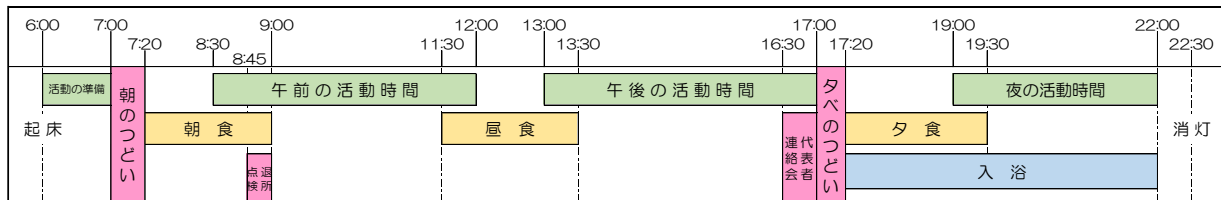
- 上履き（宿泊棟や施設などで必要） ●タオル ●雨具
- 入浴用具（石鹸、シャンプー、リンスなど） ●洗面用具（歯磨きセットなど）
- 着替え ○防寒具 ○懐中電灯 ○健康保険証 ○常用薬など
- 救急用品 ○うがい用コップ ○ランタン、虫除けスプレー（テント泊の場合）

（2）活動上必要なもの

ホームページの「活動プログラム」または別冊「活動プログラムガイド」をご確認ください。

2. 標準生活時間

標準生活時間とは、利用する団体同士がお互いに気持ちよく共同生活や活動ができるように設定された1日の基本となる生活時間のことです。



※《春～秋時間》令和6年4月1日～令和6年11月6日、令和7年3月6日～3月31日

《冬時間》令和6年11月7日～令和7年3月5日

※冬時間は、代表者連絡会（16：00～）、タベのつどい（16：30～）

3. つどい

「つどい」は、宿泊団体相互の交流を図るとともに、規律ある共同生活を送るために朝と夕方に毎日実施しています。

- ①「つどい」は、トレッキング・野外炊事等の活動プログラムを実施されている場合を除き、必ず全員で参加してください。
- ②「つどい」は毎日行います（天候等の理由により中止する場合があります）。
- ③実施場所は、「かんぼラジオ体操広場」です。
- ④進行は、原則として交流の家の職員が行います。
- ⑤主な内容は次のとおりです。
 - ・「朝のつどい」国旗・所旗の掲揚、ラジオ体操、退所団体代表者の挨拶等
 - ・「タベのつどい」国旗・所旗の降納、団体代表者の挨拶等

4. 代表者連絡会

- ①春～秋は16：30、冬時間は16：00から事務室で行います。
- ②引率責任者、またはそれに代わる方が必ず出席してください。
- ③内容は、宿泊人数の確認や「タベのつどい」及び「朝のつどい」における役割（旗係、団体あいさつ）の決定や各団体間の連絡事項の確認等です。
- ④宿泊に関する請求書をお渡しします（退所日の前日）。

5. シーツ等について

(1) シーツ等の受取り

- ①シーツ・枕カバーは、15：30以降に準備が整いますので、リネン室へ取りに行ってください。
- ②寝袋をご持参される場合は、寝袋シーツを使用する必要はありません。

宿泊場所	受取場所	1人分の使用数
宿泊棟	リネン室	シーツ2枚・枕カバー1枚
キャンプ場	寝袋室	寝袋1枚・寝袋シーツ1枚

(2) シーツ等の返却

- シーツ・枕カバーはリネン室の各返却カゴへ、分別して返却してください。
- また、寝袋シーツは寝袋室の返却カゴへ返却してください。

6. 情報交換・懇親会（飲酒）について

飲酒を伴う情報交換会・懇親会を計画される場合は、次のことを注意してください。

- ①「日程表」に必ず記載してください。
- ②実施時間は、18：00～22：00（片付け含む）です。
- ③指定した時間及び場所以外での飲酒は、固くお断りします。
- ④宿泊棟や野外炊事場、キャンプ場での飲酒はできません。
- ⑤懇親会用のオードブル等は、直接レストランにてご注文ください。
- ⑥食中毒防止のため、生鮮食材や料理の持ち込みは、固くお断りします。
- ⑦他団体のご迷惑になるような活動や、交流の家の利用規則をお守りいただけない時は許可しません。悪質な場合は、退所していただくことがあります。

7. その他

- ①正門は22：30～翌日6：00まで防犯上のため施錠します。
- ②建物内は全面禁煙です。喫煙は屋外の喫煙スペースでお願いします（P. 24参照）。
- ③研修室で飲食を希望する場合は、事前にご相談ください。
- ④ペットを連れてのご利用はご遠慮ください（介助犬は除く）。
- ⑤所内の施設や整備・備品等を破損したり、紛失したりした場合は、原則として修理費や購入費を負担していただきますので、ご了承ください。
- ⑥所内では、駐車場以外への駐車や車の乗り入れができません（緊急時は除く）。
- ⑦貴重品は、各団体で管理するか、事務室のリターン式コインロッカーをご利用ください。（使用には100円硬貨が必要です）。
- ⑧事務室は23：00には施錠します。
- ⑨講師室をご利用の際は22：30までにお部屋にお戻りください。
- ⑩忘れ物については、3か月（消耗品については1週間）事務室にて保管したのち、処分します。現金やスマートフォン等の貴重品は、事務室にて2～3日保管したのち、御殿場警察署へ届出しますので、お早めにお問い合わせください。

6. レストラン・浴場棟

1. レストラン

(1) レストランについて

- ① レストランの食事は「ビュッフェ形式」です。食育を目的にこの形式を採用しています。栄養バランスを考えて、食べられる分量を取りましょう。
- ② 食事時間は団体の人数に応じて調整しています。食後は、できるだけ速やかにご退席ください。
- ③ 全団体の合計希望食数が 10 食未満の場合、レストラン食はご提供できません。

④ 営業時間

食 事	季 節	営 業 時 間		
朝 食	通 年	7:20	～	9:00
昼 食	通 年	11:30	～	13:30
夕 食	春～秋	17:20	～	19:30
	冬	17:00	～	19:30

※ 営業時間は、利用状況によって早く終了することがあります。

(2) 食物アレルギーについて

- ① 食物アレルギーがある方は、「食物アレルギーに関する質問表」をご記入いただき、ご利用日の 20 日前までに、レストランにご提出ください。
- ② ビュッフェレーンに、アレルゲン表示がされていますので、引率者と本人で確認して摂取してください。

※ 「メニュー」「アレルギー対応表」はホームページにてあらかじめ確認・ダウンロードができます。

(3) レストラン売店

営業時間は利用状況により異なります。

① 主な業務内容

- ・ 日用品、ゴミ袋、お土産品、飲み物、お菓子の販売。
- ・ 食事関係（レストラン食、野外炊事、お弁当等）や、クラフト材料等の注文受付と精算の対応。
- ・ 野外炊事食材、薪、お弁当、クラフト材料、その他の注文品の受渡し。
- ・ シーツと枕カバー、寝袋シーツの注文受付。

(4) 飲料水の補充

- ① 飲料水は、えほんのへや「ふらら」裏と研修館「富士」前、「事務室」前の水道で補充できます。
- ② 衛生管理は団体にて行っていただくようお願いします。
- ③ ジュース・お茶などのペットボトル飲料の注文が可能です。ご利用ください。

※ ポット、ジャグは交流の家の事務室にて貸し出しています。

(5) 注意事項

- ① レストラン内には手荷物を置く場所がありません。
(レストラン入り口手前の「ほっとルーム」をご利用ください)
※ 衛生上の観点から、手荷物や傘などの持ち込みは固くお断りします。
- ② 食中毒等予防のため、手洗いの励行にご協力ください(ハンカチ等をご持参ください)。
- ③ レストランでの打合せ等のご遠慮ください。
- ④ レストランの料理や飲み物は、レストランの外へ持ち出さないようにしてください。
- ⑤ 受付期限以降に食事等の変更やキャンセルをする場合は、キャンセル料が発生します(P. 8 参照)。
- ⑥ 食事・シーツ関係の変更、食物アレルギーの相談は速やかご連絡ください。

国立中央青少年交流の家

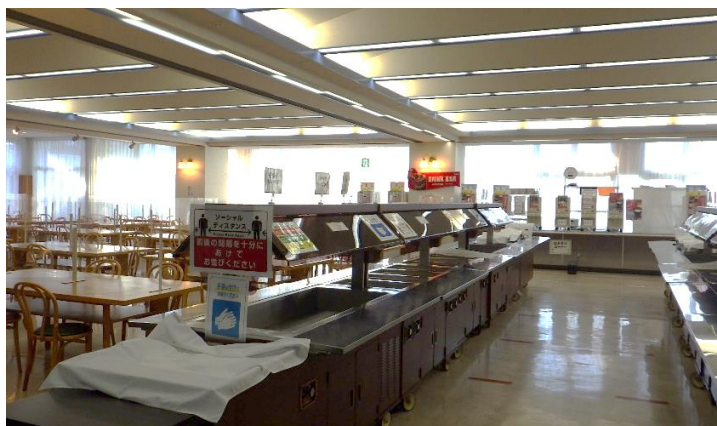
コンパスグループ・ジャパン(株)「レストラン富士のさと」

T E L : 0550-89-1926

F A X : 0550-89-1990

E-m a i l : 22042@compass-jpn.com

※ご連絡はできるだけメールをご利用ください。



2. 浴場棟・シャワー棟

(1) 概要

場 所	人 数	水 栓 数
富士の湯（女子）	40名	22個
宝永の湯（男子）	40名	21個
シャワー棟（女子）	16名	16個
シャワー棟（男子）	16名	16個

(2) 利用時間

季 節		時 間
春～秋	3月初旬～10月中旬	17:20 ～ 22:00
冬	10月中旬～3月初旬	17:00 ～ 22:00

※安全のため、夜間は施錠します。終了時刻までに退室してください。

(3) 設備

- ・ドライヤーは、浴場棟男子脱衣所に1台、女子脱衣所に2台を備えています。
※持ち出し禁止です。
- ・シャンプーや石鹸等の入浴用具はご持参ください。

(4) 注意事項

- ・浴場は事前に入浴時間を割り振りしていますので、その時間内でご使用ください。
- ・シャワー棟は、浴場を使用する間で自由にご利用いただけます。なお、個別にシャワーを利用したいなどのご要望がある場合はご相談ください。
- ・浴場の椅子や洗面器は、次に使う方のために元の位置に戻してください。
- ・お風呂を出る際、清掃は脱衣所、洗面台、かごの整頓、ゴミ捨て等をしてください。
※入浴後の忘れ物が非常に多くあります。終了時には引率者が、忘れ物の確認をしてください。



7. 生活上のお願い

1. ゴミの処理について

※ SDGsの観点から令和6年度より大きく変更します。利用期間中に発生したゴミは7月1日より有料で引き取ります。お弁当のゴミなども捨てることができます。

(1) 利用期間中に発生したゴミについて（7月1日より）

- ①ゴミ袋は事務室で受渡します。販売価格は1袋300円（45L）です。
- ②浴場手前物置のゴミ庫に分別して出してください。
- ③交流の家のゴミ袋を使用しない場合、ゴミはお持ち帰りください。

区分	場所	分別の種類
可燃ゴミ	浴場手前物置	燃やせるゴミ(プラスチック、ビニールも可)、生ゴミ
不燃ゴミ		缶、ビン、ペットボトル、その他のゴミ(それぞれで分別)

(2) その他のゴミに関して

- ①清掃で生じたゴミは、上記のゴミと一緒に捨てていただくか、退所点検時に職員にお渡しください。
- ②野外炊事や弁当購入で発生したゴミは、レストラン裏のゴミ捨て場へお持ちください（受渡しの際にレストランで専用のゴミ袋をお渡しします）。

2. 冷暖房について

(1) 冷房 ※当日の天候に応じて対応します。使用にあたっては節電や省エネにご協力ください。

場所	運転時間の目安	方式	運転期間 (目安)
宿泊棟	18:00 ~ 22:30	エアコン	7月~9月
研修棟	8:30 ~ 22:00		

(2) 暖房 ※当日の天候に応じて対応します。使用にあたっては節電や省エネにご協力ください。

場所	運転時間の目安	方式	運転期間 (目安)
宿泊棟	6:00 ~ 8:45	エアコン	10月~5月
	17:00 ~ 22:30		
研修棟	8:30 ~ 22:00		

※ 標高約700mの場所にある施設です。平地より気温が約4℃低めです。あらかじめ適切な服装をご準備ください。

☆退所点検についてはこちらをご覧ください。

3. 宿泊棟について

※ セルフサービスとなっております。
使用した後の整頓・清掃にご協力ください。



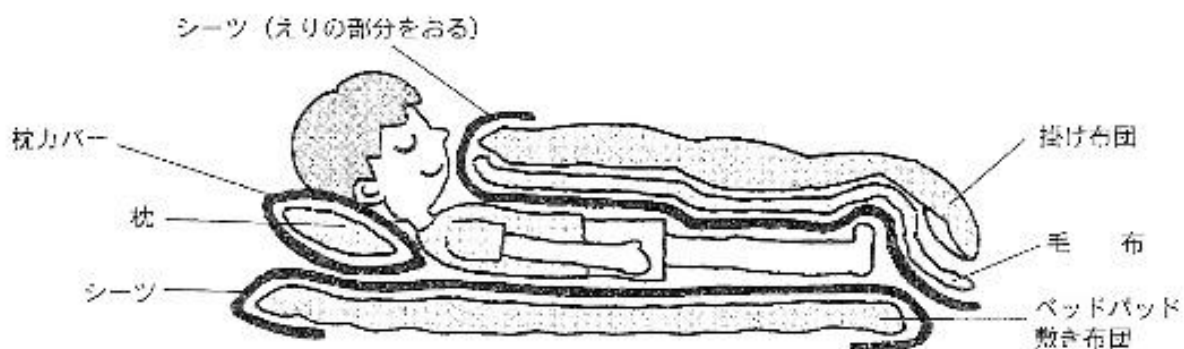
(1) 宿泊棟での生活

- ① 宿泊棟は、原則として男女別棟です。
- ② 5名～13名を収容できるお部屋があります。
- ③ 宿泊室内での飲食はできません（水分補給のための飲水は、できるだけ宿泊棟ロビーでお願いします）。
- ④ ドアを乱暴に開閉したり、消灯時間以降も騒いだりする等、他の利用者の迷惑となるような行為はお控えください。

(2) 寝具の使い方

1) 敷き方

- ① ベッドパット（和室は敷布団）の上に、1枚目のシーツを敷きます。
- ② 1枚目のシーツの上に2枚目のシーツを敷きます。
- ③ 2枚目のシーツの上に毛布や掛け布団を敷きます。
- ④ 枕を枕カバーの中に入れます。
- ⑤ お休みの際は、1枚目と2枚目のシーツの間に身体を入れてお休みください。

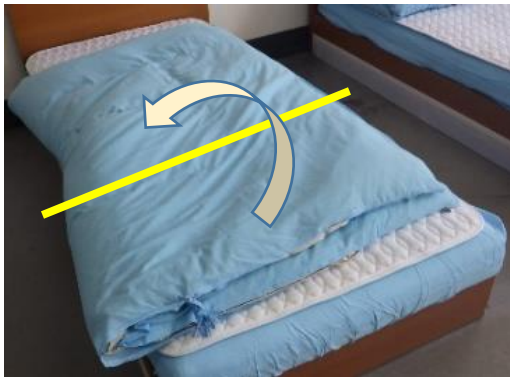


2) たたみ方 (※詳細は各部屋の掲示を参照)

① 掛け布団と毛布のたたみ方



① 長辺を半分に折る (横に折る)

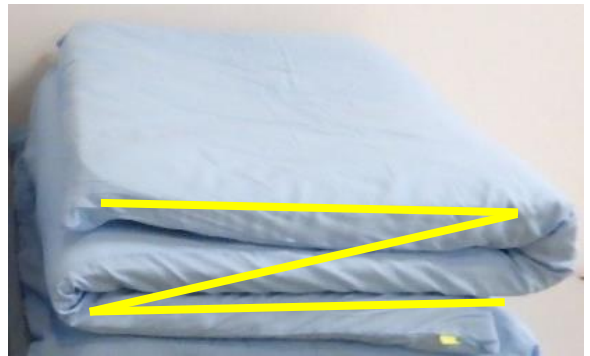


② 長辺を半分に折る (縦に折る)
毛布はもう一回たたむ



③ 掛け布団、毛布、枕の順に置く
④ 折り目が少ないほうが部屋の入口側に向くように置く
※ベッドパットはベッドに敷いたままでよい

② 敷布団のたたみ方 (和室のみ)



① Zの形に布団をたたむ
※毛布は、洋室と同じようにたたむ



② 押し入れに写真のように向きをそろえて、
布団と枕を入れる



③ 押し入れに入らない敷布団は写真のように置く
※毛布は、最初に置いてあった場所に、重ねて置く

8. 健康・安全

1. 健康管理・ケガ、病気への対応



事前の準備と注意点

- ①引率者は、参加者の健康管理をしっかりと把握し、万全な状態での参加を促してください。
- ②交流の家では、法律により医薬品の提供ができません。団体に緊急対応のご準備をお願いいたします。
持病がある方はご自身で常備薬を携行するようご指導ください。
- ③食物アレルギーのある参加者がいる場合は、「食物アレルギーに関する質問表」にご記入いただき、2週間前までにレストランにご提出ください。
- ④交流の家は標高約700mの高地にあるため、平地より気温が約4℃低めです。また、施設の配置も分散型です。天候の変化に備えて、防寒具や雨具もご準備ください。
- ⑤緊急時を想定し、前もって非常口や消火器、避難ルートを事前に確認してください。
- ⑥病院受診の際に必要な保険証・搬送車両について前もってご準備ください。保険証のコピーでは対応できません。



ケガや病気発生時には

- ①応急手当後、事務室にご連絡ください（内線215・216）。
- ②救急車の要請が必要な場合は、原則として交流の家より連絡いたします。
- ③日中、引率者付き添いの上、保健室の利用ができます。使用の際には事務室にお声かけください。
- ④感染症の疑いが考えられる場合には、直ちに医療機関への受診をお願いいたします。活動が困難な場合には速やかに帰宅できるような体制を整えてください。
病院受診までの隔離として個室をご希望の場合は事務室にご連絡ください。
- ⑤災害が発生した場合には、直ちに全館放送でお知らせします。交流の家職員の指示に従い緊急避難場所（かたらいの広場）に移動してください。



医療機関を受診する場合

- ①病院受診の際には、診療科目・時間を確認し適切な病院をご案内しますので事務室にて、ご相談ください。また、受診後は受診結果のご報告を必ずお願いいたします。



保険設備等

保健室	エアコン・冷蔵庫・空気清浄機・ベッド4床 担架2台・松葉杖1組 車椅子3台・体温計・氷枕 等
AED	体育館・レストラン入口・事務室の3か所

2. 近隣の主な医療機関

医療機関名	主な診療科目	診療時間	住所・電話	所要時間 (車)	アフィリキソ ショックに対応 の病院	毒蛇(マム シ)の血清 がある病院	
東部病院	内・外	平日	8:00~11:30 14:00~16:30	御殿場市くみ沢1180-2 0550-89-8000	10分	○	×
		土曜日	8:00~11:30				
		日/祝	休診				
		富士病院	内・外・ 小・眼・皮				
土曜日	8:30~11:30						
日/祝	休診						
フジ虎ノ門 整形外科病院	形外・整形	月~土		9:00~12:00 16:00~18:00	御殿場市川島田1067-1 0550-89-7872	15分	○
		日/祝	救急時24時間受付				
		御殿場市 救急医療 センター	内・外・小	平日			
土/日	12:00~翌朝8:00						
祝	前夜~翌朝8:00						
休診日	4・8・12月の第2木曜日						
前田脳神経外科	脳外	平日/土	8:30~12:00 14:00~17:00	御殿場市東田中1871 0550-84-0106	20分		
		日/祝	8:30~12:00				
		眼科オカダ医院	眼				
月・火・金	15:30~17:30						
日/祝	休診						
志水皮膚科医院	皮	平日	9:00~12:00 14:00~18:00	御殿場市萩原122-1 0550-82-8880	15分		
		土/日/祝	休診				
		齊藤耳鼻 咽喉科医院	耳鼻咽 アレルギー				
土/祝	8:00~12:00 14:00~17:00						
日曜日	休診						
玉穂歯科診療所	歯			平日	9:00~12:00 14:00~18:30	御殿場市茱萸沢719-1 0550-89-1010	5分
		土曜日	9:00~12:00 14:00~18:30				
		木・日・祝	休診				
		渡辺整形外科・ 内科医院	整形・内	月~水金	9:00~12:00 14:00~18:00		
木・土	9:00~12:00						
日/祝	休診						
安田内科小児科 医院	内・小			平日	8:30~12:00 14:00~18:00	御殿場市東田中2-13-15 0550-84-3838	20分
		土曜日	8:30~12:30				
		日/祝	1月~2月11日午前中診療				

3. 近隣の主な公共機関




名 称	電話番号	住 所
御殿場市役所	0550-83-1212	御殿場市萩原483
御殿場警察署	0550-54-0110	御殿場市北久原239-2
御殿場市・小山町広域行政組合消防本部	0550-83-0119	御殿場市東田中1-19-1
御殿場保健所	0550-82-1222	御殿場市かまど1113

9. 活動プログラム

活動プログラムガイド一覧

(1)活動プログラム一覧について

- ①下記表は「活動プログラムガイド(別資料)」のもくじより一部抜粋したものです。
- ②各プログラムの詳細は、交流の家ホームページの「活動プログラムガイド」をご確認ください(ダウンロード可能)。

【塗りつぶしの色】	
	: 小雨可 (荒天時は相談)
	: 制限なし (雨天時のみの実施も可)
	: 制限なし

プログラム	対象	所要時間
所外での活動 (富士山麓・交流の家周辺)		
富士山麓トレッキング	小学生以上	4～8時間
ウォークラリー (3.5km・7km・10km)	小学生以上	1～4.5時間
オリエンテーリング (スコア/ポイント)	小学生以上 40グループまで	1.5～4.5時間
イングリッシュウォークラリー	小学生以上	1～1.5時間
所内での活動		
ビジュアルオリエンテーリング	小学生以上	1.5～2時間
ネイチャービジュアルオリエンテーリング	小学生以上	1.5～2時間
ともだちゲットラリー	幼児以上	1.5～2時間
探検ラリー	小学生以上	1.5～2時間
フードハンティングラリー	小学生以上	1～1.5時間
防災ラリー	小学生以上	おおむね2時間
SDGsミッションウォークラリー	小学生以上	1.5～2時間
ナイトハイク	小学生以上	1～1.5時間
自衛隊プログラム	小学生以上	要相談

プログラム	対象	所要時間
室内での活動		
探究講話	中学生以上	1時間程度
すべラップ	幼児以上	1時間
丸木のマグネット	幼児以上	1～1.5時間
富士山プレート	幼児以上	1～1.5時間
スプーン・フォーク作り	小学生以上	30分～1時間
ミニぞうりストラップ	小学校4年生以上	片足 45分～1時間
木工体験（フォトスタンド）	小学生以上	1.5時間
ウッドバーニングストラップ	小学校中学年以上	30分～1時間
特別な施設での活動		
野外炊事	小学生以上	4～5時間
焼き板	小学生以上	2～2.5時間
キャンプファイヤー（CF）	小学生以上	1～1.5時間
キャンドルのつどい（CS）	小学生以上	1～1.5時間
ディスクゴルフ	幼児以上	1～2時間
グラウンドゴルフ	幼児以上	1.5～2時間
チャレンジ・ザ・ゲーム	小学生以上	1種目15分程度
ビーチコートプログラム	幼児以上	

10. 貸出物品

物品名	数量	物品名	数量
移動式スクリーン	大2台 小1台	サッカーボール（4号球）	10個
ポータブルプロジェクター(有料)	6台	サッカーボール（幼児用）	10個
ドラムコード（30m）	5台	バレーボール	5個
延長コード	13個	ドッチボール	2個
ポータブルアンプ	3台	ビーチバレーボール (ビーチコート専用)	10個
拡声器	5個	ビーチサッカーボール (ビーチコート専用)	9個
DVDプレーヤー	5台	フレスコボール（ラケット・ボール）	8名分
CDプレーヤー	6台	（ビーチコート専用）	
手持ち燭台（大）	35個	砂遊び道具（ビーチコート専用）	
手持ち燭台（小）	420個	①フラッグ	10本
オリエンテーリング用コンパス	49個	②シャベル	12個
メジャー（30m）	3個	③バケツ	23個
メジャー（50m）	2個	バドミントン	19名分
メジャー（100m）	2個	（ラケット・シャトル）	
カラーコーン	12個	テニス（ラケット・ボール）	11名分
ストップウォッチ	6個	卓球台（体育館）	計8台
ポット	7個	卓球（ラケット・ボール）	21名分
ジャグ	8L 2個	フライングディスク	59枚
	10L 2個	グラウンドゴルフ用クラブ	大人用25本
長縄（10m・25m）	各10本		子供用10本
フラフープ	27本	グラウンドゴルフ用ボール	49個
バスケットボール	5個	ドッチビー	14枚
ソフトバレーボール	5個	インディアカ羽	16個
フットサルボール	5個	スナッグゴルフ	4名分
		6人用テント（有料）	10張

①ご希望が重なった場合は、貸し出し数量を調整させていただきます。また、故障等で個数が変更となる場合もありますのでご了承ください。

②有料の貸し出し物品の詳細は、P. 9をご覧ください。

③ビーチコート専用の貸し出し物品は、ビーチコート横の倉庫にあります。

11. 施設の概要

1. 施設案内図

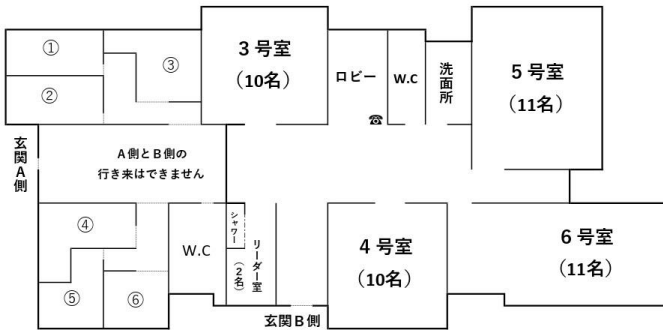


施設の概要

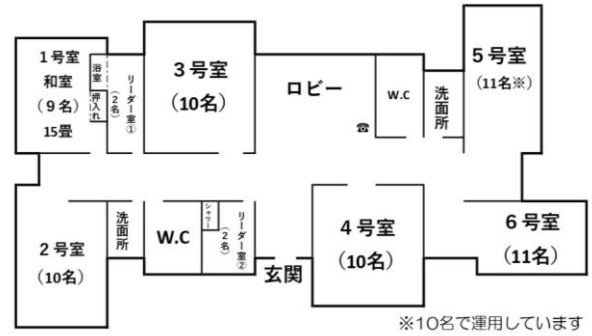
2. 宿泊棟

つつじ (A側6名【全室個室】)

B側 定員42名+リーダー室2名)



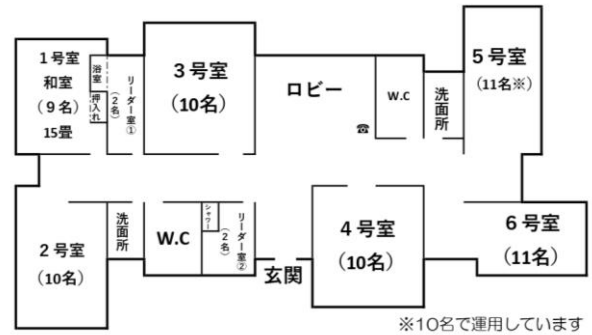
しらかば (定員 61 名+リーダー室4名)



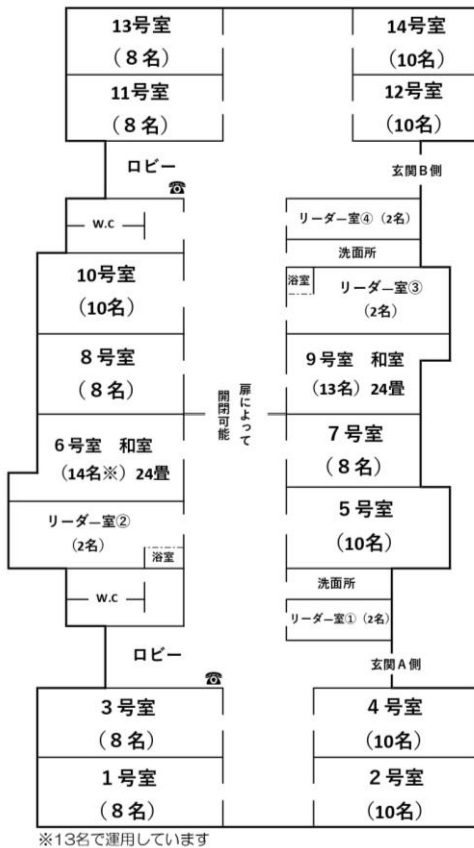
あかまつ (定員 24 名【全室個室】)



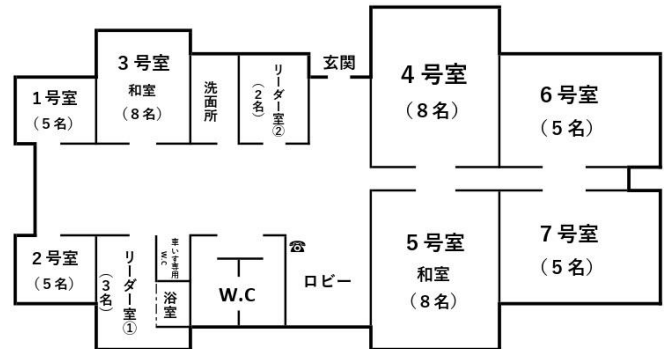
からまつ (定員 61 名+リーダー室4名)



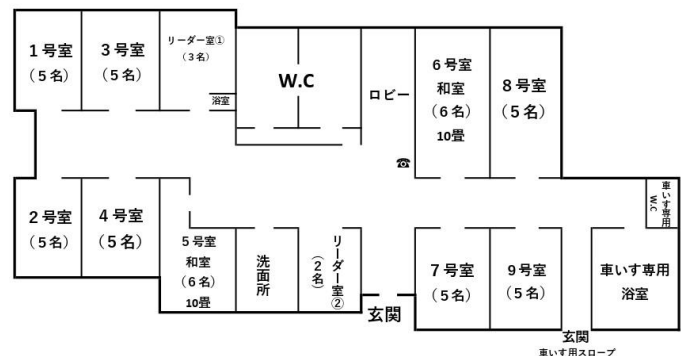
かえで (定員 134 名+リーダー室8名)



けやき (定員 44 名+リーダー室5名)

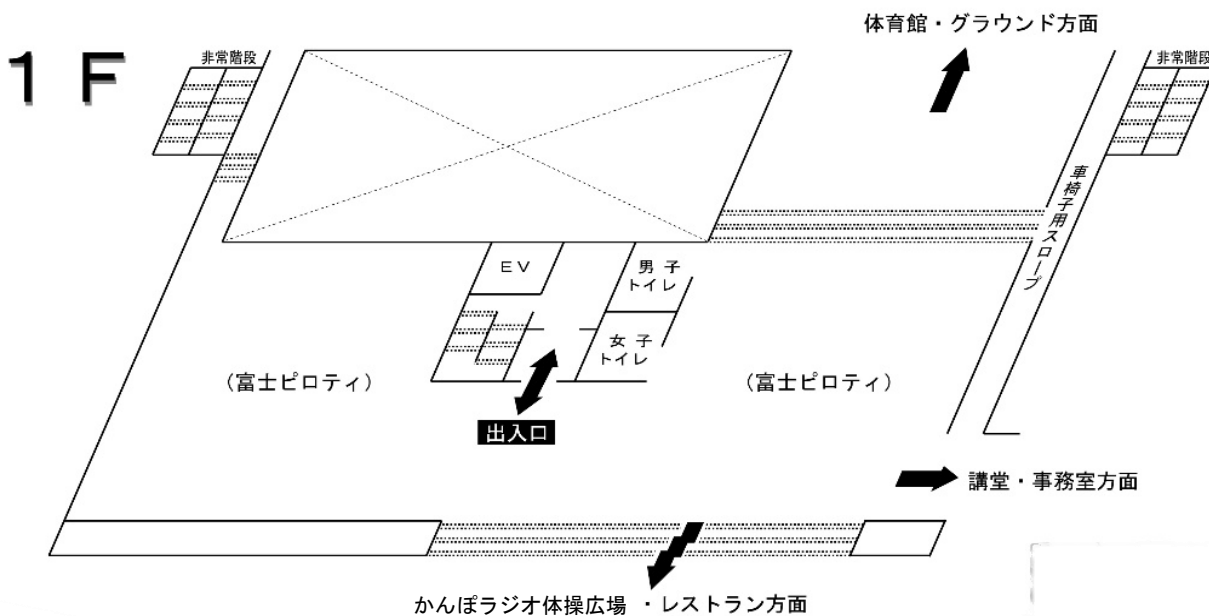
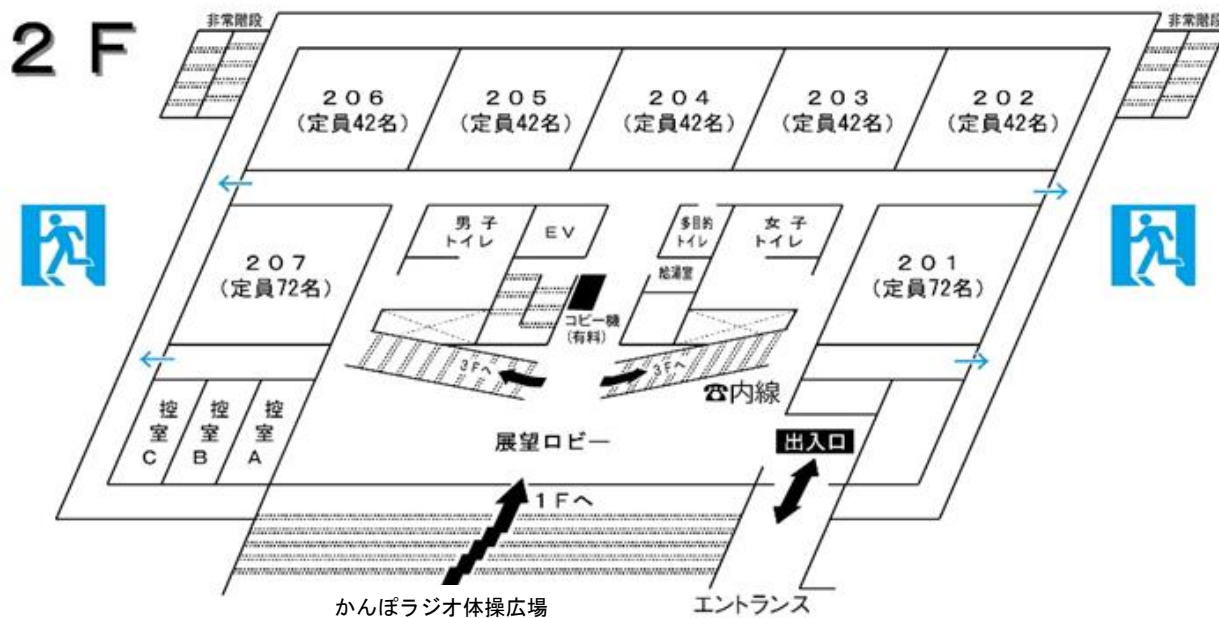
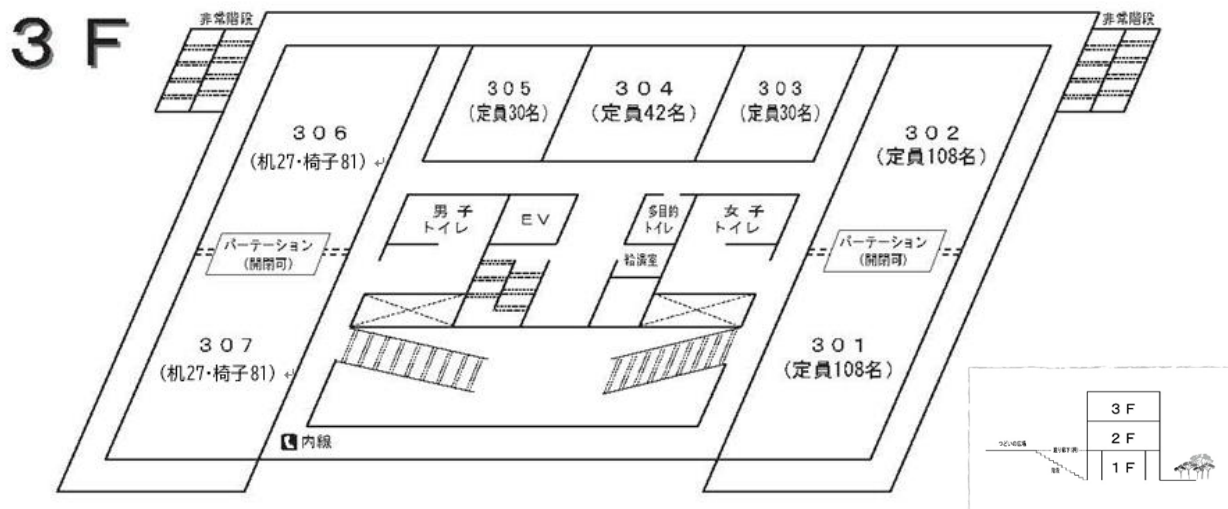


さくら (定員 47 名+リーダー室5名)



施設の概要

3. 研修館「富士」



活動場所	最大定員	主な備品						広 さ
		机	椅子	ホワイトボード	スクリーン	プロジェクター	音響設備 (マイク・DVD)	
201	72名	24台	72脚	○	○	○	○	9.0×9.6m
202	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
203	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
204	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
205	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
206	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
207	72名	24台	72脚	○	○	○	○	9.0×9.6m
301	108名	36台	108脚	○	○	○	○	13.5×9.6m (各室)
302	108名	36台	108脚	○	○	○	○	
303	30名	10台	30脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	7.5×6.4m
304	42名	14台	42脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	9.6×6.4m
305	30名	10台	30脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	7.5×6.4m
306	81名	27台	81脚	○	○	○	○	13.5×9.6m (各室)
307	81名	27台	81脚	○	○	○	○	

- ※ 301と302、306と307は、開閉式の仕切りを動かせば1部屋にすることができます。
- ※ 306と307は、レクリエーションスペースを兼ねており、机と椅子の数を減らしています。
- ※ 館内は無線LANが整備され、持ち込みのパソコンでインターネットへの無料接続が可能です。
- ※ 2階エレベーター横にコピー機（A3・A4対応 白黒1枚：10円、カラー1枚：50円）があります。
- ※ 2階給湯室には、冷蔵庫、電子レンジがあります。
- ※ 研修室には、荷物を入れる棚があります。



4. 研修施設

活動場所	最大定員	主な備品						広 さ
		机	椅子	黒板	スクリーン	プロジェクター	音響設備 (マイク・DVD)	
1号研修室	54名	18台	54脚	○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	7.1×9.4m
2号研修室	30名	10台	30脚	○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	6.5×5.5m
3号研修室	60名	20台	60脚	○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	2室で 12.5m×5.5m
4号研修室				○	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	
講堂	538名	肘掛テーブル付き	538脚	—	○	事務室貸出	マイク・DVDは事務室貸出	ステージ 4.5m×12m
オリエンテーション室	54名	18台	54脚	○	○	事務室貸出	事務室貸出	8.6m×11.5m
多目的室	約50名	—	—	ホワイトボード	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	15.9m×8.8m
セミナーハウス 研修室22	36名	12台	36脚	ホワイトボード	○	事務室貸出	事務室貸出	
セミナーハウス 研修室23	34名	17台	34脚	ホワイトボード	○	事務室貸出	事務室貸出	
セミナーハウス 研修室25	30名	10台	30脚	ホワイトボード	○	事務室貸出	事務室貸出	
ユースハウス (ユースホール)	100名	ラウンジタイプ ソファ・テーブル		—	事務室貸出	事務室貸出	事務室貸出	ホール(16.0m×11.0m)、 冷蔵庫

5. 宿泊可能な施設を併用した研修施設

活動場所	最大定員	主な仕様	備考
ログハウス「愛鷹」	30名	ホール(9.0m×9.0m)、和室(10畳)、グランドピアノ1台、シャワー室5室、台所、トイレ	宿泊は20名まで
ログハウス「金時」	30名	ホール(12.4m×4.4m)、和室4室(6畳)、風呂(2)、台所、トイレ	宿泊は12名まで
ユースハウス (ユース和室)	40名	和室2室(20畳、15畳)	宿泊は20名まで
洗心亭(茶室)	20名	和室3室(10畳、8畳、5畳)、ユニットバス1室、冷蔵庫	宿泊は6名まで
ワークキャンプハウス 「和(なごみ)」	40名	板間2面(①14m×8.1m ②11m×8.1m) キッチンあり(ガス代は別途料金が発生) 夏季は宿泊が可能	宿泊は30名まで

6. スポーツ施設

活動場所	主な仕様		備考
グラウンド	400mトラック	1面	
	フィールド 80m×100m (サッカーゴール：一般用、ジュニア用各1組)	1面	
軟式野球場	バックネット	1面	
ソフトボール場	バックネット、ダブルベースあり	1面	
軽スポーツグラウンド	フットサルコート 36.3m×19m 夜間照明有(1時間400円) その他、36.3m×14mスペースあり	1面	
テニスコート	オムニコート	4面	
ディスクゴルフ場	ディスク貸出あり	9ホール	
グラウンドゴルフ場	クラブ、ボール貸出あり	8ホール	
柔・剣道場	柔道場 136畳(鏡あり18m×18m)	1面	シューズ・ ボール禁止
	剣道場 17m×17m(鏡あり18m×18m)	1面	
	シャワー室(男9ブース、女4ブース)	男女各1ヶ所	
体育館 メインフロア (54m×30m) ※右の面数は、1種目 単独で使用した場合の 最大面数です。	バレーボール(支柱3組、ネット、審判台、アンテナ、支柱カバー) (ラインあり：A・B面は6・9人制、C面は6人制)	3面	入口側から A面 B面 C面
	バスケットボール(ゴールの高さ調整可能)	3面	
	ハンドボール(ゴール1組あり、ラインなし)	1面	
	バトミントン(3面のみラインあり) (固定式ポール3組、移動式ポール6組、ネットあり)	9面	
	プレイルーム(9m×6m、卓球台あり)	1室	
	会議室・ミーティングルーム(音響設備あり)	各1室	
	シャワー室(男女各10ブース)	男女各1ヶ所	
弓道場	近的場、6人立ち	1ヶ所	
多目的ビーチコート	ビーチバレーコート2面(支柱、ネット、ボールあり) ビーチサッカーコート1面(ゴール1組、ボールあり) 砂遊び道具完備	1ヶ所	



7. 野外活動施設

活動場所		最大定員	主な仕様
野外炊事棟	野外炊事棟A～F	各40名	流し台各2ヶ所（蛇口数各5本） 調理テーブル各2台、移動式かまど使用
	野外炊事棟G・H	各20名	流し台各2ヶ所（蛇口数15本） 調理テーブル各2台、常設かまど各4基
野外活動棟	屋根付コンクリート張り (20m×20m)	約200名	流し台5ヶ所（蛇口数24本）、石窯2基 ドラム缶釜5台、調理テーブル8台、 移動式かまど使用
野外炊事用具庫			鍋セット、食器セット各50組 食器消毒保管庫、大型冷蔵庫あり
営火場	第1 営火場	約300名	電源、照明、水道あり、円形3段造り
	第2 営火場	約150名	電源、照明、水道あり、円形フラット、木製ベンチあり
	第3 営火場	約150名	電源、照明、水道あり、円形2段造り、木製ベンチあり
	第4 営火場	約100名	水道あり、円形フラット、木製ベンチあり
	ボンファイヤー場	約30名	電源、照明、水道なし、円形フラット、木製ベンチあり

8. その他の施設

場 所	利用時間	設備内容
ほっとルーム	7:00～22:00	自動販売機、テレビ 軽スポーツ場夜間照明用コイン・丸木のマグネット販売用自動販売機 コピー機（白黒：10円/1枚、カラー：50円/1枚） USBメモリからの印刷：50円
えほんのへや「ふらら」	7:00～22:00	各種絵本、ボールプール等
ランドリールーム	7:00～22:00	男性用：洗濯機5台（無料）、乾燥機2台（100円/15分） 女性用：洗濯機5台（無料）、乾燥機2台（100円/15分） ※ 洗剤は持参してください。
リネン室	7:00～22:00	宿泊棟用のシーツ、枕カバーの受取と返却場所 ゴミ袋、トイレトーパー、手洗い用液体石鹸の在庫場所
シュラフ庫	7:00～22:00	テント泊用の貸出用寝袋・寝袋用シーツの受取場所と返却場所
駐車場		普通車69台、大型車（バスなど）11台
研修館「富士」2F	7:00～22:00	コピー機（A3・A4対応（白黒：10円/1枚、カラー：50円/1枚））



12. よくあるご質問

Q1 「ドライヤーはありますか？」

A1 女子浴場に2台、男子浴場に1台設置しています。宿泊棟内では、洗面所に限り使用できません（部屋で使用するとブレーカーが落ちてしまうため）。

Q2 「水道の水は飲めますか？」

A2 交流の家の水道水は、全て富士山の伏流水ですので飲用できます。学校団体に水筒に水を汲む場合は、「えほんのへや『ふらら』」裏の水道か研修館「富士」の入り口手前の水道が便利です。

Q3 「近隣におすすめの施設はありますか？」

A3 富士山麓にはたくさんの施設があります。ホームページでご紹介しています。
(<https://fujinosato.niye.go.jp/spot/>)

Q4 「Wi-Fiはありますか？」

A4 研修館「富士」（201・207・301・302・306・307）にはWi-Fiが完備されています。フリーWi-Fiですので自由にご利用ください。

Q5 「トレッキングコースについて、負荷や休憩・トイレの場所について教えてください」

A5 各コースの詳細は、活動プログラムガイドもしくは「富士山自然休養林」ホームページ（<http://www.kyuyorin.jp/>）を参照してください。
道の駅すばしりのトイレは無料で使用できます。

Q6 「バスの運転手や添乗員、カメラマンは宿泊できますか？」

A6 ご宿泊は可能です。有料個室のあかまつ・つつじをご案内しています。食事等のご注文は団体の代表者に取りまとめてください。食事や入浴は添乗する団体と同じ時間となります。また、団体代表者及び連絡担当者の方は、安全上の観点から行動を把握していただきますようお願いいたします。また、宿泊棟にはテレビはありません。ご利用条件を踏まえて、近隣ホテルのご利用もあわせてご検討ください。
詳しくはホームページをご覧ください(<https://fujinosato.niye.go.jp/guide/>)。
☆「ご利用案内」ページ内、「ご利用の前に」ページの下部に案内がございます。

Q7 「花火をしてもいいですか？」

A7 活動で花火を計画する場合は、「日程表（研修計画）」に必ず記載してください。実施場所は交流の家が事前に指定します。ただし、打ち上げ花火は、施設周辺に迷惑が及んだり、他団体の活動の妨げになったりすることがあるため、ご遠慮ください。

Q8 「野外炊事用の食材を持ち込んでもいいですか？」

A8 衛生上の観点から、食材の持ち込みはお断りしています。レストランにて食材をご注文ください。

Q9 「災害時はどこに避難したらいいですか？」

A9 緊急時避難場所は「かたらいの広場」です。災害が発生したり、発生の恐れのある場合は、直ちに全館放送でお知らせしますので、交流の家職員の指示に従い、避難してください。また、活動前に非常口や消火器、避難ルートをご確認ください。

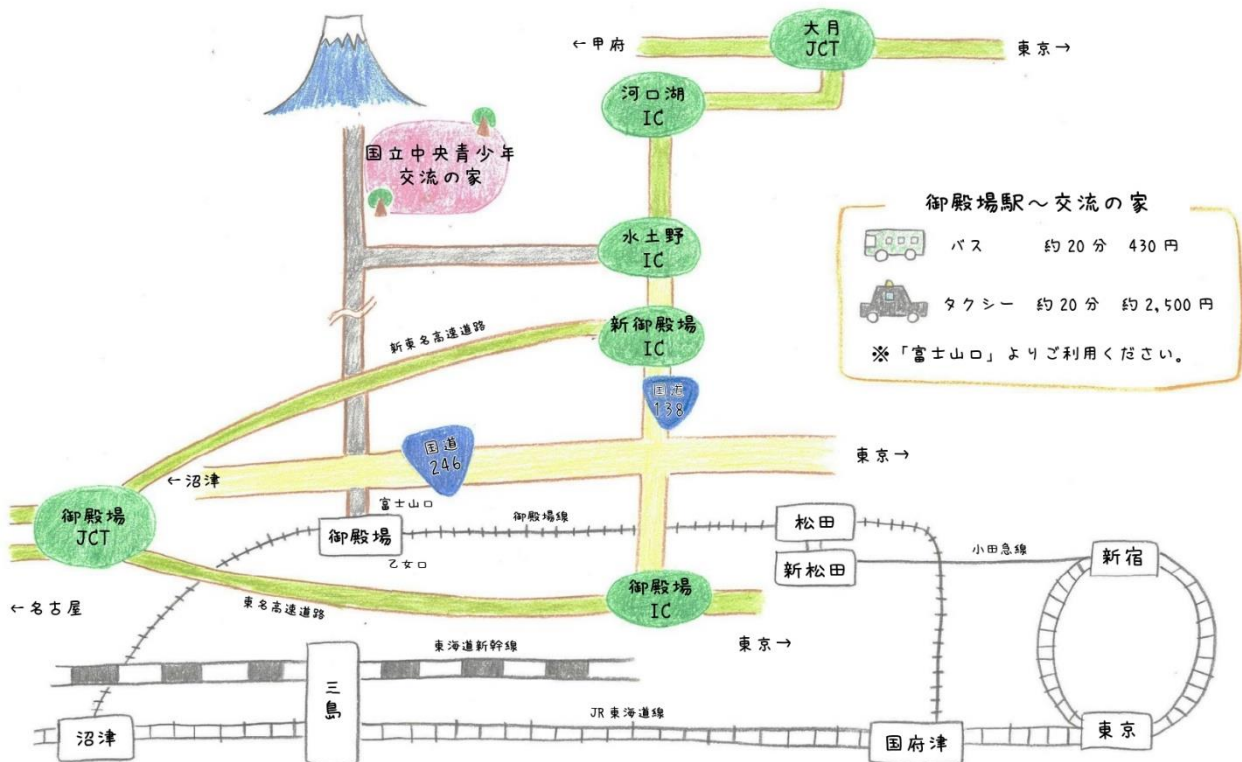
Q10 「キャンプファイヤーの薪はどのように組みますか？」

A10 活動プログラムの準備や方法については、公式YouTubeチャンネルにて紹介しています。公式YouTubeチャンネルでは、施設案内や退所点検の方法など、交流の家での活動に役立つ情報をアップしていますので、ぜひご覧ください。
(<https://www.youtube.com/@user-el6zh8dr3m/videos>)

Q11 「指導者はいつお風呂に入れば良いですか？」

A11 大浴場は原則、団体に割り当てた時間内でご入浴ください。宿泊棟のリーダー室にはシャワー室又は浴室があります。利用時間の制限はございませんので、そちらをご利用ください。また、有料個室のあかまつ・つつじ棟にはユニットバスがありますので、あわせてご検討ください。

交流の家 アクセス



— ご利用前のチェックリスト —

安全で充実した研修のために下記の項目をご確認ください。

利用申込書類の提出

ご利用開始日2か月前（ 月 日）まで

- 利用申込書・日程表
- 食事数・シーツ数届
- 指導依頼申込書（トレッキングや木工体験等で指導員を依頼をする場合）

活動に必要な書類の提出

活動日の2か月（ 月 日）まで

- 教材注文票
- ★ 本書類が必要になる活動
 - ・キャンプファイヤー、野外炊事（薪を注文する場合）
 - ・キャンドルサービス（ろうそくを注文する場合）
 - ・各種クラフト活動

活動に必要な書類の提出

活動日の1週間前（ 月 日）まで

- | | |
|---------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 登山・トレッキング計画書 | <input type="checkbox"/> オリエンテーリング実施計画書 |
| <input type="checkbox"/> ウォークラリー実施計画書 | <input type="checkbox"/> 自衛隊プログラム実施計画書 |

このような場合はご連絡ください

- 「下見をしたい」
→施設見学や相談は、WEBからお申込みまたはメールにてご連絡ください。
- 「人数が減った／増えた」
→「食事数・シーツ数届」を修正し、直接レストランへご提出ください。
20人以上の人数変更や、男女比の相違がある場合には交流の家へ「利用申込書」もご提出ください。
それ以下の人数変更は、当日のご報告で構いません。ただし、宿泊場所が確保できているかあらかじめご確認ください。

- 「活動内容（場所・時間）を変更したい」
→電話もしくはメールにてご相談ください。
ただし、調整が済んでいる場合は必ずしもご希望に沿えるとは限りません。

- 「キャンセルしたい」「日程を変更したい」
→まずはお電話にてお知らせください。

※ご利用開始日1週間前を経過してのキャンセルもしくは20食以上の減少が生じた場合には、キャンセル料を徴収いたします。詳しくはP. 8 をご確認ください。

中央青少年交流の家での生活について

- 交流の家では、共同生活や体験活動を通じて、「自立」することを目指しています。
あいさつや時間を守ること、他者への思いやりを心がけましょう。
- 公式YouTubeチャンネルにて、施設の使い方などについて紹介しています。
ぜひ事前にご覧ください。

FIELD BINGO

富士山ろくで自然をさがそう！感じよう！



交流の家ホームページや各種 SNS にて、
情報を掲載していますのでご覧ください。



HP



YouTube



Facebook



Instagram

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5

TEL : 0550-89-2020 FAX : 0550-89-2025 E-mail : fujinosato@niye.go.jp